

## 01 スーパービバホーム伊丹店 ～伊丹市の皆様との対話～

スーパービバホームからは、店舗を災害時の一時避難場所とすることなどを提案しました。阪神大震災を経験している地域であるため、具体的なご提案やご意見があり、活発な議論を交わすことができました。また、主婦の方からは「ショッピングカートにS字フックを取り付けてほしい。」と普段の買い物がより便利になるようなアイデアを頂き、早速店舗で対応しました。



日時	2014年2月28日
開催場所	スーパービバホーム伊丹店(兵庫県伊丹市) <input type="checkbox"/> オープン 2013年6月
社外ステークホルダー	伊丹市役所、消防署、伊丹市の小学校教諭、自治会、NPO法人、社会福祉法人など11名
ダイアログでの話題	災害時の店舗の役割と地域との連携、NPOや社会福祉法人との連携など

## 02 スーパービバホーム手稲富丘店 ～札幌市手稲区の皆様との対話～

地域の方々、災害時の地域との連携を中心に議論しました。教育関連の話題では「小学生の職業体験を受入れて欲しい。手が足りないときは地域で手助けをする。」と教育に対する意識の高さがうかがえました。今後、地域や学校と連携して職業体験を計画していきます。



日時	2014年3月5日
開催場所	スーパービバホーム手稲富丘店(北海道札幌市手稲区) <input type="checkbox"/> オープン 2013年3月
社外ステークホルダー	手稲区役所、手稲区の小・中学校教諭、自治会、地域の女性部など19名
ダイアログでの話題	災害時の店舗の役割と地域との連携、小学生への職業体験など

## 03 スーパービバホーム清田羊ヶ丘通店 ～札幌市清田区の皆様との対話～

地域の方々からは店舗周辺の環境や交通についての話題がありました。また、店舗の裏を流れる厚別川の活動について、「清掃活動に参加して欲しい。」「厚別川で流している鯉のぼりがたくさんあれば。」とのご要望がありました。その後、全国の店舗の従業員に呼びかけて鯉のぼりを集め、地域に寄贈しました。



日時	2014年3月5日
開催場所	スーパービバホーム清田羊ヶ丘通店(北海道札幌市清田区) <input type="checkbox"/> オープン 2013年12月
社外ステークホルダー	清田区役所、自治会、NPO法人など12名
ダイアログでの話題	店舗の周辺環境、災害時の店舗の役割と地域との連携など